

障害者虐待 防止法を 理解する日

2012年11月15日(木)

13:30~17:00

神奈川県社会福祉会館2階ホール

第一部:講演[講師:野澤和弘氏(毎日新聞論説委員)]/第二部:シンポジウム

障害者虐待防止の新たな展開

2012年10月1日より施行されます「障害者虐待防止法」は幾度も政局のはざまに揺れた、待ちに待った法律です。県・市が準備することは何か、課題は何かなど、この法律制定に大きな力となってくださった毎日新聞論説委員の野澤和弘さんに講演していただきます。

改定障害者基本法の成立や、改正障害者自立支援法など、障害者を取り巻く法的環境は、大きく変化しようとしています。それらを含めて、たっぷりとお話を伺います。後半は、野澤さんにも加わって頂き県の準備状況はどのようになっているのか、「障害者虐待防止法」の課題と今後の展望について、シンポジウムを行います。皆様と一緒に理解を深めたいと思います。

(KILC)

神奈川県障害者自立生活支援センター

障害者虐待防止法を理解する日 障害者虐待防止の新たな展開

日時:2012年11月15日(木)13:30～17:00

会場:神奈川県社会福祉会館 2階ホール

横浜市神奈川区沢渡4-2

TEL 045-311-1421(代表)

参加費:無料



■プログラム

12:30 受付

13:30 講演 「障害者虐待防止の新たな展開」
講師 野澤和弘氏(毎日新聞論説委員)

15:00 休憩

15:20 シンポジウム

テーマ 「障害者虐待防止法」の課題と今後の展望

コメンテーター 野澤和弘氏(毎日新聞論説委員)

パネラー 三名程度の障害当事者等を予定

17:00 終了

●講師紹介 野澤 和弘氏

1983年毎日新聞入社、津支局、中部報道部(名古屋)を経て92年に東京社会部へ。いじめ、引きこもり、薬害エイズ、児童虐待、障害者虐待などに取り組む。社会部副部長、夕刊編集部長などを経て2009年から論説委員(社会保障担当)。元千葉県障害者差別をなくす研究会座長、社会保障審議会障害者部会委員、内閣府障害者制度改革推進会議差別禁止部会委員、厚労省今後の精神保健のあり方検討会委員など。権利擁護と成年後見の情報誌「Panda-J」編集長。

主な著書に「あの夜、君が泣いたわけ」(中央法規)、「条例のある街」(ぶどう社)、「廃墟の中の希望」「なぜ人は虐待するのか」(Sプランニング)、「わかりやすさの本質」(NHK出版)。

参加お申し込み書

下記項目に事項をご記入の上、下記宛先までFAXでお申し込みいただくか
切り取ってご郵送にてお申し込みください

締め切り:10月31日

「障害者虐待防止法を理解する日」に参加します			
代表者ご氏名	法人・団体名	ご参加人数	名
ご住所	電話番号	E-mail	
参加者のうち車いす利用者	名	介助者	名
テキストデータ(視覚障害者用)を希望する <input type="checkbox"/> ※ <input type="checkbox"/> をチェック ()部			その他、必要な配慮をご記入ください
宛先 神奈川県障害者自立生活支援センター		FAX.046-247-7508	
ご郵送先:〒243-0035 神奈川県厚木市愛甲953-2		お問い合わせ:TEL:046-247-7503	